2023年３月27日

各　位

会 社 名　株式会社エンバイオ・ホールディングス
代表者名　代表取締役社長　　西　村　　実
（コード番号：6092）
問合せ先　経　　理　　部　　長　　長谷川　忠玄
（TEL.03-5297-7155）

トルコにおけるバイオマス・ガス化発電所運転開始のお知らせ

当社関連会社であるCarbon & Volts Sdn. Bhd.（以下、「C&V」という）が2020年より計画しておりました、トルコにおけるバイオマス・ガス化発電所の商業運転を開始致しましたのでお知らせいたします。

海外でのバイオマス・ガス化発電（※）事業の実施を目的に、当社はバイオマス・ガス化設備のエンジニアリング会社であるRenewable Plus Sdn. Bhd.とC&Vを2015年に設立しました。今回のプロジェクトは、トルコ北西部にあるボル県、Goynuk（ゴイヌク）にて鶏糞を主な燃料（予定：18,360トン/年）としたバイオマス・ガス化発電事業となります。発電規模は発電端出力：1.9MW、送電端出力：1.6MWです（発電開始当初は１ライン（合計２ライン）にて、低出力で運転を開始し、徐々に出力を上げていきます）。



当社グループでは、「環境保全に役立つサービスの提供を通じて、持続可能な社会の構築に貢献すること」を経営理念としており、本取り組みを通じて、当社が解決すべき重要課題（マテリアリティ）の一つとして掲げる「脱炭素社会の実現」

に寄与するために貢献してまいります。
　なお、本件による当社グループの 2023 年３月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

【用語説明】
※　バイオマス・ガス化発電とは、木くずや廃棄物などのエネルギー源から可燃性ガスを生成し、エンジン燃料として発電する仕組みです。大規模なほど高効率となる直接燃焼方式とは違い、ガス化発電は小規模でも発電効率がよく、少ないバイオマス量で発電できるのが特長です。

【グループ関連会社情報】

Carbon & Volts Sdn.Bhd（カーボン アンド ボルツ）

C&V はアジア、中東地域にてバイオマス発電事業を行う発電事業会社です。世界各地で大量に廃棄されているバイオマス資源を有効利用し、バイオマス発電を通じて、地域雇用を創出するとともに、増え続ける廃棄物の有効利用による減量化と CO2 削減に貢献致します。

【事業パートナー】

Renewables Plus Sdn.Bhd.（リニューアブルプラス）

本社：クアラルンプール、マレーシア
再生可能エネルギーと再生可能燃焼技術を統合させたプラントエンジニアリング会社です。主にアジア・中東地域において、数多くのバイオマス･ガス化発電プラントを建設した実績があります。この地域において、ガス化テクノロジー分野のリーディングカンパニーとして周知されています。